

蛇女



著者 グリーン

蛇女



著者：グリーン



むかし
化物という異形が存在し
人は恐怖した
化物もまた畏怖する存在

海坊主か？

左様で
お久しゅうございます
正成殿
実は上様から言伝を
預かりましてな

立ち話も
なんでしょう
あちらに見えます
団子屋にて
お話ししましょう

この者
化物退治屋
「正成」と云う





それで話とは？

八つの首を
持つ蛇の話で
これを退治して
ほしいのです

へび？

はい
恐ろしく大きい
山のような
大蛇が毎年
娘を攫い
食うのです

まあ!?
それは怖い
話ですこと!



はは
でしょ

お嬢さんも
攫われんように
気をつけんと

その時は
お侍さんが助けて
下さいますよね？

まっまあ
時と場合による
がのう

まあ!?



おやまあ
駄目ですよ

守ると
そこは
申さないと

いや

わしは別に
怒らせる気は
なかつたのだが

ふふふ

まあ
ちようどいいでしょう
話の本题に戻りますが
今回の話引き受けて
下さいますかな？

討伐は
わし一人ですか？

既に一人
腕の立つ者に
依頼したが

肥河の
上流付近で

消息を
絶った

ふむ

恐らく
生きては
いない

出雲国か
殿も人使いが
粗いのう

お受けして
頂けませんか？





面白い：
承知した！

おお！
では？

ああ
こたびの依頼
確かに引き受けた！

その代わり
大蛇は手強そうだ
相当の対価を頂きたい
つと殿へお伝えしろ





むっ…
海坊主の奴
食うだけ食って
逃げたな



お支払い
忘れてますよ？
お侍さん

それと
これはうちの
気持ちです
おまけです
相餅です

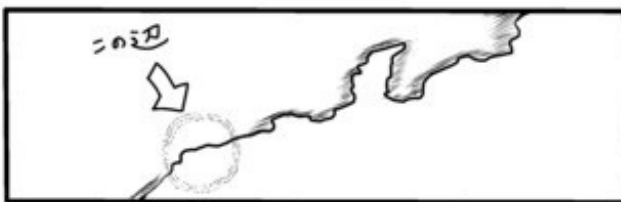


はい
確かに

化物退治
頑張ってくださいね!!



おお!!
ありがたくいただきます!!



正成は
海坊主と
団子屋の娘と別れ
出雲国へ向かう



湯気のような
熱気を帯びた
霧を抜けると

そこには



…温泉か？







わしの名は
正成
と申す
ほうですか
珍しい

いいや



名でございますね
ハハッ
して
お主の名は
何と申す
のじゃ?



そうじゃ
わしも教えた
のだから
お主も申せ

わたくしの
名ですか?



